

令和3年8月17日

執筆申込者 各位

小樽商科大学グローバル戦略推進センター
研究支援部門長 江 頭 進

『商学討究』第72巻第4号及び『人文研究』第143輯の掲載決定について

このことについて、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせします。

また、科研費等、国や企業から研究費を受けて行った研究の成果を論文原稿で発表する際は、謝辞の記載をお願いいたします。謝辞の記載例については、別添2を参照願います。

記

論説等執筆者

『商学討究』： 太田稔、加賀田和弘、加地太一、菅沼真也子、高田聡、竹村壮太郎、
西出崇、坂東雄介

『人文研究』： 倉田稔、醍醐龍馬、高田聡、高橋優季、西口純代
(五十音順・敬称略、第一著者のみ)

原稿提出期限： 令和3年12月9日(木)
(ただし、大学院生及び学外者については、10月8日(金))

刊行予定： 令和4年3月

原稿提出先： 附属図書館(学術情報課)研究支援係
及び連絡先 Tel：(内線)5210
E-mail：lib-kenkyu@office.otaru-uc.ac.jp

(別添1 研究報告原稿作成基準)

(別添2 謝辞の記載例)

(別紙様式1 研究報告投稿申込書)

追記)

- ①平成27年5月15日開催の研究報告編集委員会で承認された、小樽商科大学研究報告原稿作成基準の一部改正により、科研費等、国や企業から研究費を受けて行った研究の成果を論文原稿で発表する場合、謝辞を表示願います。
- ②平成26年6月11日開催の学部・大学院合同教授会及び教育研究評議会で承認された、小樽商科大学研究報告投稿規程の一部改正により、論文原稿の校正は3校まで、校正は、脱字や誤植の訂正に限るものとし、字句及び図表の修正、挿入等、本文の大幅な変更は、原則として認めないこととしております。また、規定された原稿枚数を厳守されますようお願いいたします。